



平成 20 年 3 月 26 日
内閣府大臣官房
野口英世アフリカ賞担当室

第 1 回野口英世アフリカ賞受賞者の決定について

1. 野口英世アフリカ賞は、平成 18 年 5 月の小泉純一郎総理大臣（当時）のアフリカ訪問及び野口英世博士没後 80 年を記念して、同年 7 月 28 日、閣議決定により創設され、アフリカでの感染症等の疾病対策のため、医学研究・医療活動の 2 部門を対象に顕著な功績を挙げ、アフリカに住む人々の保健と福祉の向上に貢献した方々に授与されるものです。
受賞者には、賞状、賞牌及び賞金（1 部門 1 億円）が贈られます。賞金には、政府の資金に加え、国内外の方々からのご寄付が充てられます。
2. 第 1 回は、下記の 2 名に対し授与することに決定しました。
医学研究部門：
ブライアン・グリーンウッド博士（Dr. Brian Greenwood）（英国）
医療活動部門：
ミリアム・ウェレ博士（Dr. Miriam K. Were）（ケニア）
3. 福田総理大臣主催の授賞式及び記念晩餐会は、横浜で開催される第 4 回アフリカ開発会議（TICADIV）の初日にあたる 5 月 28 日（水）の夕刻、アフリカ各国元首をはじめ TICAD 招待の賓客等の出席を得て行われます。